

イノベーション力を育成する技術分野の教材開発

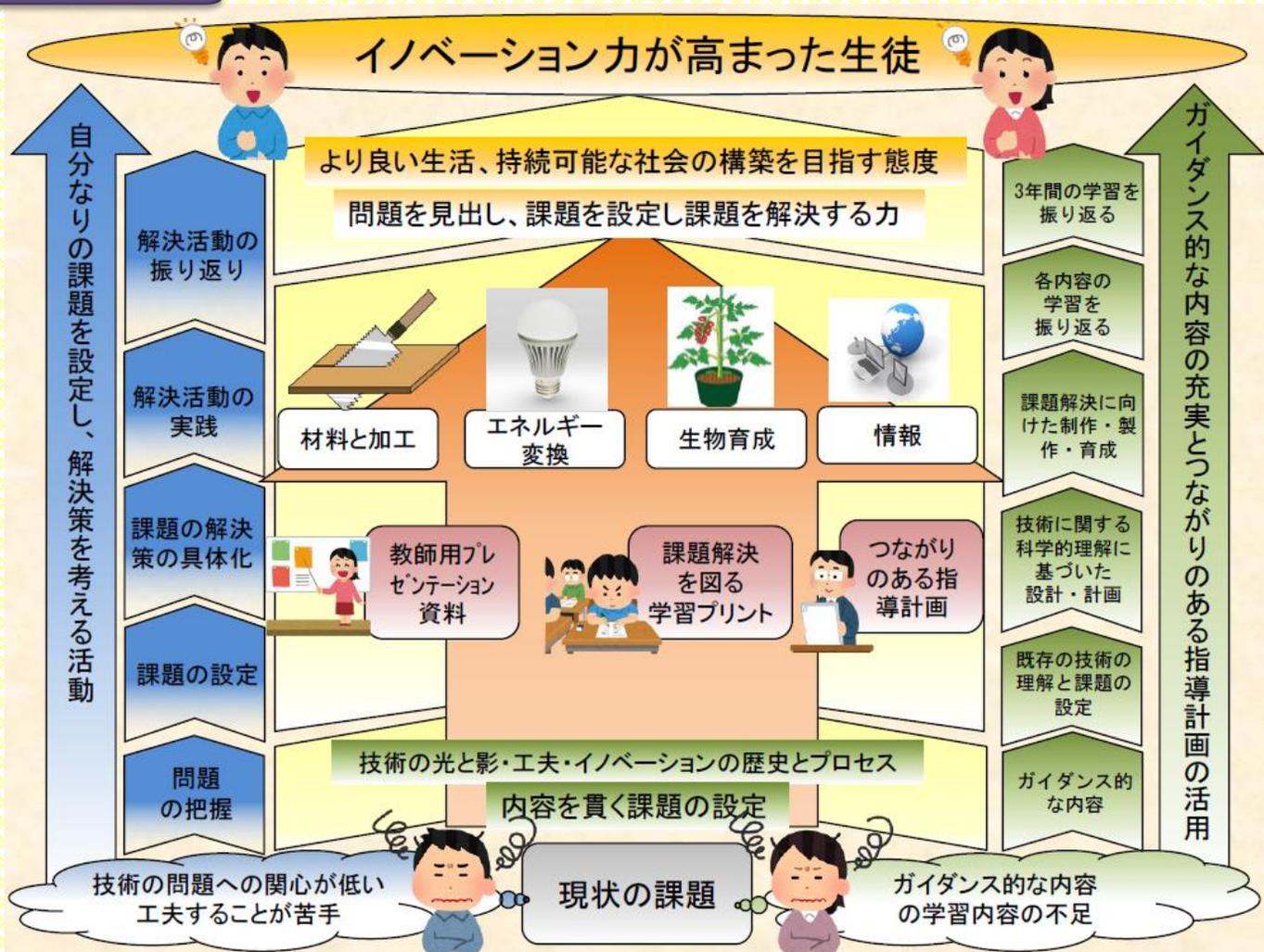
ーガイダンス的な内容の充実と

つながりのある指導計画の工夫を通してー

長期研修員

清水 幸治

研究構想図



つながりのある指導計画

3年間をつなげてイノベーション力を育成する

イノベーションのプロセス	学習過程	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
価値発見フェーズ 問題の把握 問題の決定 問題の分析 課題の設定 あるべき姿の設定	ガイダンス的な内容	1年 35時間	課題の解決（材料と加工）			ガイダンス的な内容 → 導入			材料と加工に関する技術			設計 製作 振り返り		
価値設計フェーズ 設計・計画	各内容の導入	2年 35時間	課題の解決（生物育成）			生物育成に関する技術			課題の解決（エネルギー変換）			エネルギー変換に関する技術		
価値実証フェーズ 制作・製作・育成 振り返り	制作・製作・育成 振り返り	3年 17.5時間	課題の解決（情報）			情報に関する技術			設計 制作 振り返り			3年間の振り返り		

指導計画の例

